

のぞみ

山本せいご後援会事務所

精華町 大字南稲八妻 小字門口71

TEL/FAX 0774-95-6288

Eメール seigo722@balloon.ne.jp

6月議会・防災関係に議論集中

東日本大震災を受けて、6月議会一般質問は、精華町における災害対策・災害のとりくみに対し多くの議員から、質問がなげかけられました。

活断層が町の近傍に位置し、近年のゲリラ豪雨などの気象変化による災害に対し、議員・住民が不安を抱えている証と言えるでしょう。議員からの質問の要旨を紹介します。

質疑詳細に関心のある方は、精華町議会のホームページより、議事録検索しご覧ください。

災害対策は充分か？

1. 精華中学校、消防庁舎の耐震工事はいつできるのか？
2. 水害想定地域の保育所、学校、住民の避難体制・経路は？
3. 災害時、広域避難所にいけるのか不安、避難所の見直しを？

4. 社会的弱者の避難、安全確保策に日常活動が必要！

5. ゲリラ豪雨による安全対策は？

6. 木津川決壊時の災害救助シミュレーションは？

7. 地域防災自主防災会との災害時の連携・かわりは？

9. 地すべりによる危険はないか？

- 10 火災時の初期消火に消火栓、防火水槽など住民に知らしているか。

祝園弾薬庫は安全か？

1. 地震時の祝園弾薬庫の危険性と対策は？

2. 祝園弾薬庫の過去の事故報告は？

3. 祝園弾薬庫に何がどの位保管されているのか？

- わからないのになぜ安全と言えるのか？

4. なぜ弾薬庫について知ろうとしないのか？

5. 国や自衛隊が安全といっているから信用する。福島原発事故の情報隠蔽をどう見たのか

6. 住民に知る権利がある。なぜ知らせようとししないのか？

議員の今後の活動に期待！

今回の大震災を見るまでも無く、近年の気象変化は今まで予測しなかった豪雨や竜巻など災害を発生しています。

今回の大震災と原発事故を受けて、各自自治体がようやく地震対策や、津波対策に基準の見直しの方向となっています。しかし、集中豪雨による河川の氾濫や土砂崩れ、コンクリート都市の排水管とのミスマッチによる冠水事故まで、取り組みが及んでいないのではないのでしょうか。

昭和28年南山城大洪水の歴史を持ち、過去に何回も水害を引き起こした木津川、そして活断層の近傍にある木津川。学研都市の構築で下流域の排水路負荷が大きく変わったまちづくりの裏側。豪雨による冠水、土砂崩れ。

学研都市にふさわしくない自衛隊祝園弾薬庫。国の管理下として情報を得る努力もなされず、住民の知る権利も封じられているものとも不安の大きい弾薬庫。

精華町の多くの防災上の課題について、一過性の論議でなく、安心できるまちづくりに継続的に取り組み、住民まで周知されることを期待したい。

「後援会集会」に多くのご参加

有難うございました。

5月15日・南稲八妻集会所で平成23年度の「後援会集会」を実施いたしました。南稲以外の他地域からも多くの参加をいただき感謝しております。

● 山本議員の2年間にわたる議会報告・活動報告のあと、活発な質疑もあり、ご理解いただけたものと思います。

● アトラクションに、世界第3位の實力を持つ南稲の岩本博義さんの「ワイングラスショー」も拍手喝采で盛り上がりました。



● 次回も精華町にゆかりのある方のパフォーマンスで楽しい集会にできればと願っております。奇術や漫才ほか隠れた芸能人をご紹介ください。